



早稲田大学大学院 創造理工学研究科
経営デザイン専攻
www.bdm.waseda.ac.jp

経営デザイン専攻が提供する
技術経営リーダー専修コース
受講のすすめ

「専門知識だけで
社会で通用するの？」
「マネジメント力が
必要です」

Leader for
Technology
Management

あなたの武器を活かす+ α の力、 この講義で身につけてみませんか？

理系学生が社会で活躍できるための+ α のコース

皆さん方が日々取り組んでいる研究の成果はどのようにして社会で役立つのでしょうか。それは、その技術が、価値創造プロセスに活かされた時に、はじめて社会に価値を生み出すことができるのです。

「技術経営リーダー専修コース」では、技術の商品化・事業化を成功させるための、製品・サービスの企画開発とその生産・供給からなる価値創造プロセスを総合的にマネジメントするための基礎技術を学ぶことができます。

社会が科学技術にこれほどまでに依存したことはありません。技術を開発する力だけでなく、技術を活かすマネジメント力も身に付けてみませんか。

■技術経営リーダー専修コースとは

経営デザイン専攻が提供する、産業界の幅広い分野で活躍できる理系人材育成のための教育プログラムです。このプログラムは他専攻聴講、博士共通科目として提供されるため、履修のための費用はかかりません。

注) 博士研究員 (PD) は科目等履修生として履修することができます (有料)

マネジメント力を修得するための学習プログラム

■カリキュラム構成

技術経営リーダー専修コースは、経営工学以外の専門分野における修士または博士後期課程の学生が、自らの専門分野にあわせてそれを活かすためのマネジメント力を修得する、副専攻とも言える学習プログラムです。プログラムは、『事業経営科目』『テクノロジー事業デザイン科目』『グローバル生産マネジメント科目』『プロジェクト演習』および『コミュニケーション力強化科目』から構成されており、その中から自らの進路に合わせた自由度の高い選択を可能としています。修了者には、創造理工学研究科より認定証書が発行されます。

技術経営リーダー専修コース

コミュニケーション力
強化科目

+

経営デザイン専攻科目

事業経営科目

テクノロジー事業
デザイン科目

グローバル生産
マネジメント科目

プロジェクト研究演習



1 社会／実務で必要な事項の理論とそなえ

働くことについて考える
よい機会となった

様々な業界で活躍する経営トップの
共通点や違いを分析できた

技術系経営幹部講話
理系出身の経営トップが語ります

■自身のキャリアパス
■キャリアパスにおける成功・失敗・
苦勞とそこで求められる能力

理系出身の経営トップと話ができる 非常に貴重な体験！

技術系経営幹部講話では、様々な業種・立場において、理系出身の経営トップの方々が直面されて来た問題やご経験を伺い、想像が難しかったキャリアというものについて具体的に考える機会を得ることができました。社会に出ると経営トップの方たちとお話できる機会は非常に少ないと思うため、非常に貴重な体験であったと思います。今まで本で読んだことはあったものの、実際の経営トップの講話を聞いたことがなく、働くことについて考える良い機会となり、自分を見つめなおすことができました。



2 広い視野／考え方の育成とネットワーク作り

異なる視点での意見をもらい
新たな気づきを得られた

他分野の知識の重要性を知り
よい刺激となった

活発な議論の場

異なる専攻の方々とグループワーク、ディスカッションをすることで、今まで知らなかった他分野の知識やその重要性に気付かされました。また知識だけでなく、経営デザイン専攻には社会人学生が在籍しており、そのモノを見る視点、異なる専門を持つ方へ自分の考えを伝える難しさについて実感することができました。社会に出てからは、さまざまな人たちと協力してアウトプットを出していくことが求められるため、とても良い訓練となりました。

3 ムリなく受講できるカリキュラム

時間割が工夫されており
受講しやすかった

1年間で修了要件を
満たすことができた

主専攻との両立は容易

修了要件の10単位を取得することは大変だろうと覚悟を決めて登録しましたが、1年間で無理なく履修できました。実験やゼミとの両立が不安でしたが、科目が平日午後授業と集中講義のため、予定が組み易かったです。この1年間は非常に充実した日々を送ることができました。今までスケジュール管理をあまり行うことは無かったのですが、その習慣が付いたのも良い成果だと思います。



4 認定証書発行によるキャリアの充実

就職活動が有利になった

授与式にて認定証書をもらえ
達成感があった

10単位取得で認定されます

就職活動では、自らの専門分野に加えて本コースを学んでいることをアピールし、面接の場で高い評価を頂き、自分の選択が間違っていなかったことを実感できました。これをきっかけとして本コースを修了できたといっても過言ではありません。また、認定証書授与式では本コースを一緒に学んできた人たちと再会することができ、連絡先を交換しました。社会に出てからも、お互いを高められる友人を持つことができたことも、大きな収穫のひとつだと思っています。

認定証書
早稲田 太郎殿
あなたは早稲田大学
創造理工学研究所が定めた
技術経営リーダー専修コース
を修了したことを証します
二〇二四年三月二十六日
早稲田大学創造理工学研究所
研究科長 有賀 隆



技術力で積み上げ、 経営力で登る

Management

■技術経営リーダー専修コース科目

科目分類		科目	単位数
コミュニケーション力強化科目 ^(注1) (4科目中2科目選択、2単位)		Professional Communication 1	1
		Professional Communication 2	1
		Advanced Technical Reading and Writing 1	1
		Advanced Technical Reading and Writing 2	1
経営デザイン専攻科目 ^(注2) (17科目中、合計8単位)	事業経営科目	選択① 技術系経営幹部講話	1
		選択② 企業経営論	1
		選択③ 価値・コストエンジニアリング/プロフィットデザイン特論B	1
		選択④ 会計・経済性工学/プロフィットデザイン特論A	1
		選択⑤ 経営品質マネジメント/品質マネジメント特論A	1
		選択⑥ 技術経営論	1
	テクノロジー事業 デザイン科目	選択⑦ Customer Relationship Management and Customer Experience Design	1
		選択⑧ 製品開発マネジメント概論	1
		選択⑨ データサイエンスとマネジメント	1
	グローバル生産 マネジメント科目	選択⑩ グローバル・サプライチェーン・マネジメント	1
		選択⑪ サプライチェーン戦略	1
		選択⑫ サプライチェーンのシステムと技術/施設・ロジスティクス設計特論B	1
		選択⑬ 生産システム工学	1
	プロジェクト 研究演習	選択⑭ 環境調和型生産システム	1
		選択⑮ プロジェクト研究演習α	2
		選択⑯ プロジェクト研究演習β	2
		選択⑰ プロジェクト研究演習γ	2

(注1) 複数の曜日・時限があります。詳しくは、シラバスで確認してください。

(注2) 経営デザイン専攻はクォーター制で授業を行なうため、春期、秋期が前半、後半にわかれています。ただし、履修の追加、修正等は春期、秋期の最初のみ可能です。

■STO資格認定コース

技術経営リーダー専修コース修了者かつ理工学術院在学大学院生（博士）、PDを対象としたコースです。本コースは、自らの専門性に加えて、さらに技術マネジメント能力・組織マネジメント能力を高めるための実践的訓練を重視した教育プログラムです。修了者には、理工学術院より認定証書が発行されます。

履修希望者は、第1段階として必要な技術経営リーダー専修コースを履修してください。

■STO資格認定コース科目

科目分類	科目	単位数
グローバルエデュケーションセンター設置科目 ^(注1)	博士実践特論A：イノベーションリーダーシップ	2
	博士実践特論S：ロジカルコミュニケーション	2
経営デザイン専攻科目	インターンシップ	—
	プロジェクト研究演習 ^(注2)	2

(注1) 複数の曜日・時限があります。詳しくは、シラバスで確認してください。

(注2) 複数の演習があります。経営デザイン専攻までご相談ください。

問い合わせ先

早稲田大学創造理工学研究科経営デザイン専攻連絡事務室

TEL 03-5286-8042

E-mail office@bdm.waseda.ac.jp

本プログラムの詳細・登録方法は、経営デザイン専攻ホームページ (<https://www.bdm.waseda.ac.jp/>) にてご確認ください。

